

みらい川崎市議会議員団だより

しまだ和明 市議会 ニュース



令和5年夏号

発行

みらい川崎市議会議員団
〒210-8577
川崎市川崎区宮本町1番地
電話：044-200-3355
FAX：044-245-4135

4月9日の市議会議員選挙に初当選させて頂き、「みらい川崎市議会議員団」に所属しました。この会派は、各区の市議会議員14人で構成され、第2会派として結成しました。私は、5つある常任委員会の中で「総務委員会」と「大都市税財政制度調査特別委員会」に所属し、議案審議に臨んでいます。

令和5年川崎市議会第3回定例会は、6月12日から7月6日まで開催され、令和5年度川崎市一般会計補正予算などの議案32件、諮問1件、報告12件について審議し、可決しました。

みらい川崎市議会議員団の鈴木朋子議員（麻生区選出）による代表質問概要、嶋田和明議員（多摩区選出）の一般質問の質疑概要などを報告します。



嶋田和明

プロフィール

SHIMADA KAZUAKI

- 1968年9月川崎市で生まれる。現在54歳
- 1991年3月法政大学経営学部経営学科卒業
- 1991年4月川崎市中学校社会科教諭
- 2000年4月川崎市体操協会事務局長・理事長

- 2018年4月川崎教育文化研究所所長
- 2021年4月(公財)川崎市スポーツ協会理事
- 2022年4月多摩教育文化研究所所長
- 2023年4月市議会議員選挙(多摩区)初当選



みらい川崎市議会議員団の代表質問の概要

Q

教員の欠員問題と対応策について

本市において令和5年4月時点で小学校40.5人、中学校8人、特別支援学校2人、高等学校8人が欠員となっている。本市の欠員の対応について伺う。

A

国の加配定数を活用し、5月から7月末までの産育休取得予定者の代替として臨時的任用教員を年度当初から前倒しで任用しており、当該措置の拡充については、引き続き国へ要望する。

今年度より大学3年生を対象とした試験を行い優秀な学生を早期に確保していく。次年度に向けて、今年度の試験実施状況を踏まえ、効果的な実施方法を検討していく。また、教職員事務支援員の勤務時間数を拡充し、教員の負担軽減をはかっていく。

Q

部活動の地域移行の取組について

教員に代わって指導や引率にあたる部活動指導員の積極的な導入を求め、令和7年度にすべての中学校で複数配置が計画されている。部活動顧問を担う教員の負担感や課題等の実態調査を経年的に行い、円滑かつ柔軟に地域移行を進めていくことが必要である。見解と対応を伺う。

A

部活動指導員について、多くの中学校から「負担が軽減されている」との声が寄せられている。昨年度からは、中学校3校で指導員の複数配置を新たに実施し、今年度はさらに10校の複数配置を予定しており、教員の負担軽減や生徒の技術力向上につながる取組を進めている。

Q

みんなの校庭プロジェクトについて

利用者である子どもたちの安全に万全を期す体制の構築が必要です。わくわくプラザの現場も確認しているが、放課後校庭で遊ぶ児童数が更に増加することが見込まれる。今後の見守りスタッフの確保等は、どのように検討されているのか伺う。

A

安定的かつ持続可能な仕組みの構築に向けて、わくわくプラザと連携し、「何かあったときに身近に頼れる大人」として、けがなどがあった際の初動対応をわくわくプラザスタッフが担う方向で調整を進めており、様々な地域人材が関わりながら、地域ぐるみで子どもたちを見守る仕組みづくりに取り組んでいく。引き続き、子どもたちが安全・安心に自由にのびのび遊べるよう取組を進め、令和6年度には全校で校庭開放を実施していく。

Q

多摩川緊急治水対策プロジェクトの取組について

本プロジェクトについては、令和元年東日本台風を受け、国、都、県、市区が連携して進めている。昨年度で3年が経過したが、今年度の計画について伺います。

A

JR南武線三沢川橋梁周辺については、水路網調査の結果を踏まえ、当該地に集中していた雨水を分散させるための工事を実施するとともに、浸水地域内を流下する水路と三沢川の合流部付近に設置するポンプ施設について検討をすすめている。

しまだ和明の 一般質問の概要

しまだ和明の主な活動 2023年4月～2023年7月

Q

川崎市子どもの権利に関する 条例の啓発の取組について

A

①市制100周年を契機として、本年7月に、小学5年生以上の子どもと大人を対象として、日常生活での子どもの権利について考えるワークショップを開催し、新たな啓発資料の作成につなげる。来年度からは、この啓発資料を用いて、市民活動団体等による自主的な活動として、子どもの権利の理解を深めるワークショップが開催できるよう進める。

②子どもの権利学習派遣事業により、暴力や権利侵害から身を守る「CAPプログラム」や「性の多様性プログラム」の実施および、専門家から教員が学ぶ「授業プログラム」を今年度より実施している。効果の検証をはかり拡充に向け取り組む。



Q

GIGAスクール構想について

A

不登校や別室登校の子どもたちの学びの継続や大規模災害等における長期間避難時の支援等については、オンラインでの授業配信やアプリケーションを活用した課題の配信、AIドリルの活用など、コロナ禍において蓄積したノウハウを生かした教育活動が考えられる。日頃からのGIGA端末の利活用を推進していく。

Q

大規模災害時における、市民の 個々の実情に応じた避難支援は。

A

「個別避難計画」は、高齢者や障害者ごとに作成している。障害者は、在宅で生活する障害福祉サービス利用者で支援区分4以上、及び移動支援、同行援護、行動援護を利用する方、約2,000人が作成対象であり、令和5年3月末時点での作成数は、約300件となっている。高齢者については、在宅で生活する要介護3から5の高齢者約12,000人のうち、風水害の危険性がある場所に住み、自ら避難することが困難で、特に支援を要する方、約2,500人を優先して、令和5年度末から作成を開始する予定である。



4月

- 9日 市議会議員選挙 投開票日
- 11日 当選証書授与式
- 23日 多摩区肢体不自由児者父母の会 五反田自治会鯉のぼり大会
- 29日 メーカー川崎地区大会(富士通スタジアム)



5月

- 6日 日向山うるわし会
- 8日 子ども夢パーク視察
- 10日 建設ユニオン神奈川支部北分会会議
- 12日 (市労)第4回中央委員会(市労連会館)
- 15日 ゴミのポイ捨て防止啓発・分別収集3R運動
- 17日 生田地区食品衛生協会総会
- 18日 市議会議員総会
- 22日 市議会第2回臨時会 総務委員会 大都市税財政制度調査特別委員会
- 24日 新議員学習会及び主要公共施設視察(キングスカイフロント他)
- 25日 新議員学習会及び主要公共施設視察(等々力緑地他)
- 27日 多摩消防団稲田分団交代式
- 29日 ゴミのポイ捨て防止啓発・分別収集3R運動
- 30日 多摩区役所意見交換会
- 31日 多摩区食品衛生協会第60回定期総会



6月

- 1日 総務委員会
- 2日 総務委員会
- 9日 原水禁川崎市連絡会議役員会
- 10日 多摩区歩け歩けto you 協会
- 12日 本会議①(開会) 総務委員会
- 14日 本会議②(議案説明)
- 15日 多摩区SDC子ども食堂現地活動説明会
- 16日 多摩区商店街通常総会
- 18日 生田地区アウトドアニューススポーツ体験会 あじさい祭り(妙楽寺) 多摩ふれあい祭り(多摩区役所)
- 21日 本会議③(代表質問 みらい会派)
- 22日 本会議④(代表質問)
- 23日 総務委員会 多摩区建友会意見交換会
- 29日 本会議⑤(採決)
- 30日 本会議⑥(一般質問)



7月

- 4日 本会議⑦(一般質問)
- 5日 本会議⑧(一般質問)
- 6日 本会議⑨(一般質問・閉会)



市政についてのご意見・ご要望をお気軽にご連絡ください